

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校（学びの多様化学校）

学校説明会

- ① 10月1日（水）
- ② 10月4日（土）
- ③ 10月5日（日）



令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

上越市全体で 学びにアクセスできない子どもを

0

(ゼロ) に…

本人・保護者の思い

個別最適な学び

学力を身につけたい

仲間とのかかわり方を
身につけたい

得意分野の才能を
伸ばしたい

諏訪中学校（学びの多様化学校） **転入学**

特別な教育課程のこれまでとは違う環境の中で、個に応じた学びを通して、興味・関心に合わせて得意分野の才能を伸ばしたり、学校内外の様々な人とかかわったりできます

校内教育支援センター

生活や環境を大きく変えることなく、児童・生徒の様子をよく知っている職員の継続支援が可能となる中、今の友達と過ごしたり、学級内で学習したりできます

校外教育支援センター （教育支援室未来サポートC o C o M o）

学校や家庭とは違う環境の中で、自分のペースで学習したり小グループで活動したりすることが可能となります

フリースクール等

学校とは違う居場所の中で、仲間と活動したり、自分の得意なことを追求したりと多様な体験活動が可能となります

不登校児童生徒の実態に配慮した

「特別な教育課程」を編成して教育を実施する学校



- 「学習指導要領等」に定められた内容を学習する
- 不登校児童生徒等が通いやすいように配慮した教育課程
 - 総授業時数の削減
 - 1単位時間を短縮
 - 登校時刻や下校時刻を柔軟に編成

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 **学校概要**
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

名称 上越市立諏訪中学校

場所 上越市大字上真砂2040番地
・旧上越市立諏訪小学校校舎を改修
・令和9年度内に校舎1階部分へ諏訪地区公民館を併設予定

学校形態 分校型（本校：上越市立雄志中学校）

生徒数 各学年8人程度（1学年1学級）
＊特別支援学級はありません

学区 上越市内全域

開校 令和8年4月（予定）



対象生徒 次の「1」～「3」のすべてに該当する児童生徒が対象

1. 上越市に在住している児童生徒

- 転入学をする日において、上越市内に在住している児童・生徒
- 転入学を希望する児童生徒が多数であった場合は、学校説明会開催時に上越市に在住している児童生徒を優先します

2. 不登校または不登校傾向にある児童生徒

- 登校しない・登校したくてもできない状況にある児童生徒
- 登校することができるが、在籍学級に入ることができない状況にある児童生徒

3. 諏訪中学校で学びたいという思いのある児童生徒

- 登校して、諏訪中学校の教育課程で学びたいという意思がある児童生徒

通 学

- 徒歩・スクールバス・保護者の送迎
 - スクールバスについては、利用する生徒の状況に合わせて高田駅・直江津駅及び春日山駅を乗降場所にします
 - 自家用車を利用する方の負担軽減を検討します

昼 食

- 「家庭から持参する弁当」と「業者弁当」を各家庭が選択
 - 自分のペースで昼食を自由に摂ることができるなど、個々の状況に応じた快適な昼食時間となるよう配慮します。



制服・体育着等

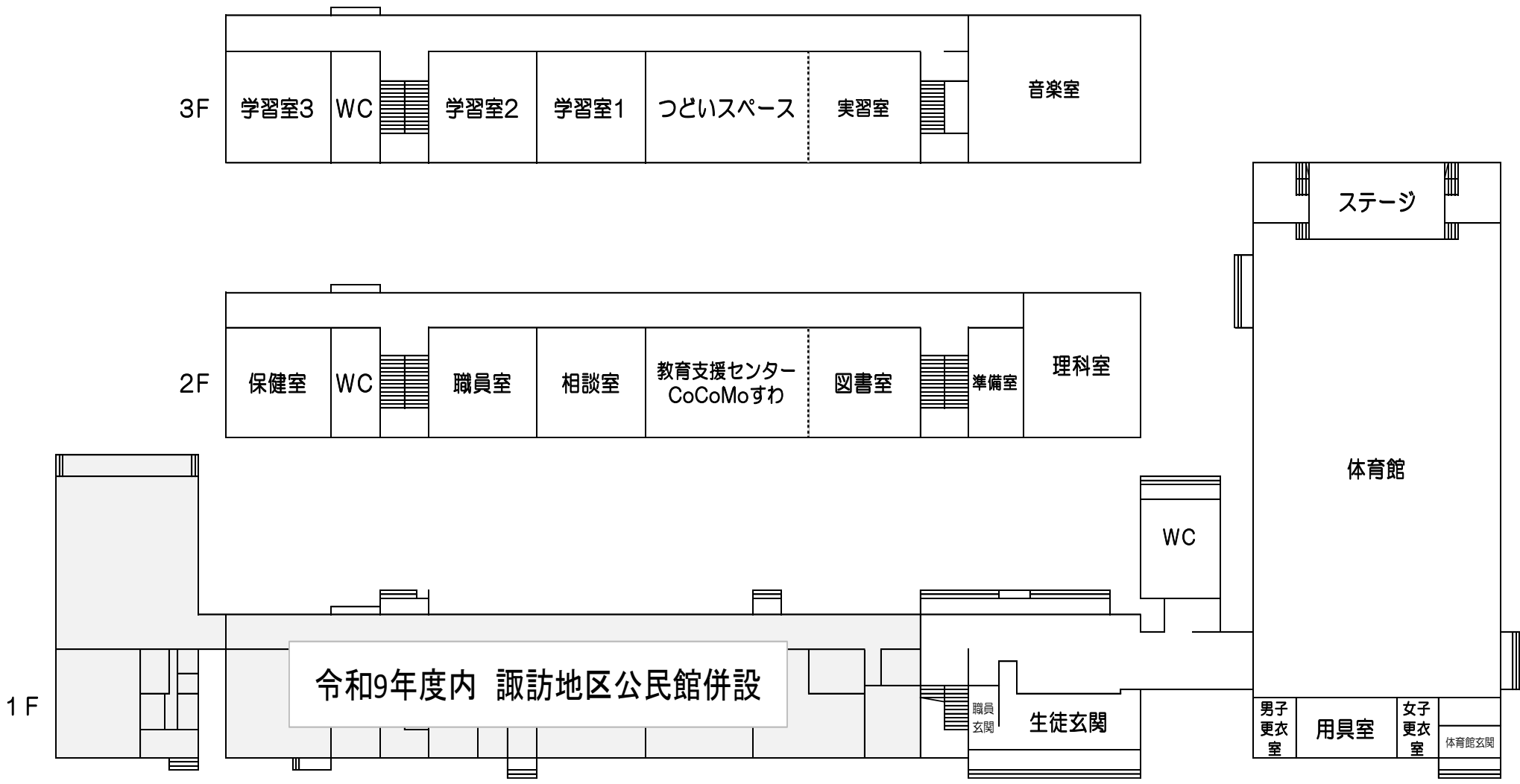
- 制服・体育着等は指定しません
 - 私服での登校を可能とします
 - 体育着も指定せず、運動時は運動しやすい自由な服装とします



生徒の興味・関心のあるスポーツ・文化活動への支援

- 生徒の興味・関心に応じながら、教科の学びや学校生活の中でスポーツや文化活動に取り組みます

校舎レイアウト



令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育**
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

進学したい

興味のある
ことをもっ
と学びたい

得意なことを
いかして就職
したい

教育目標

『ゆたかに生きる』

様々な人たち
と交流してみ
たい

将来、諏訪中のサポーター
としてかかわりたい

- 自然あふれる環境の中で、地域の人々と交流
- 学ぶ楽しさや自らの才能を伸ばす喜びを実感
- 豊かな人生を送る意欲と力を育む

『上越だからこそできる多様な学びの保障』



地域の人や様々な年代の人との交流による体験的な学び

地域との連携や関係機関からの協力による多様な学びと交流を通じて、自己肯定感、自己有用感を醸成します



上越教育大学との連携による個別最適な学び

専門的な学びのサポートを受けることで、一人一人の興味・関心に沿った学習環境を整え、その個性と才能の発揮を支援していきます



コミュニティ・スクール制度を活用した学校づくり

連携のキーパーソンとなる諏訪地区の方々、上越教育大学等のサポーターから学校運営協議会に参画いただき、学校運営へのご意見・ご提言や教育活動への支援を受けながら、多様な学びを共に創っていきます

安心できる学習環境

- ◆ 少人数での学習をいかし、生徒一人一人への
丁寧な支援体制を整えます
- ◆ 生徒の**ありのままを受け入れ、安心して自分らしさを発揮**しながら学ぶことができる学校づくりを推進します
- ◆ 全教職員で一人一人の生徒を支援する体制を整え、**いつでも誰とでも相談できる**ようにします

安心して一人一人のペースで学べる柔軟な教育課程

◆ ゆとりのある校時表

- 年間授業時数を**980時間**とします
※標準授業時数は1015時間
- 1校時**40分授業**を基本とし、学習内容によって2校時・3校時を通した柔軟な校時表となります

◆ 登校時刻**9:35** 下校時刻**15:10**

- ◆ 個別で学習できるスペースや協働で学習できるスペース等**自分に合った場所で学ぶ**ことができます

*現在、文部科学省申請中

柔軟な教育課程のイメージ

- ◆ **学習保障の観点**から9教科の授業時数は一般的な公立中学校と同じです
- ◆ 教科等の中で「なぜ?」「どうして?」という問いを大切に、**学習意欲や主体性を高めます**
- ◆ 例:「地域にあるお店と交流しよう」(中2総合)
 - 国語:インタビュー内容の作成、パンフレット作成、発表
 - 英語:外国人(ALTなど)に紹介する

柔軟な教育課程のイメージ

◆ 例:「地域にあるお店と交流しよう」(中2総合)

総合的な学習の時間

国語

インタビュー内容の作成



パンフレットの作成



発表

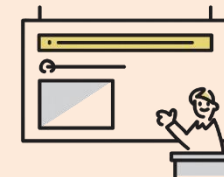


お店を紹介するために、
お店の人にインタビュー

英語



英語の授業での学びをいかして
紹介文を作成



外国人に英語で紹介

◆ 総合的な学習の時間での体験を、関連教科でいかす

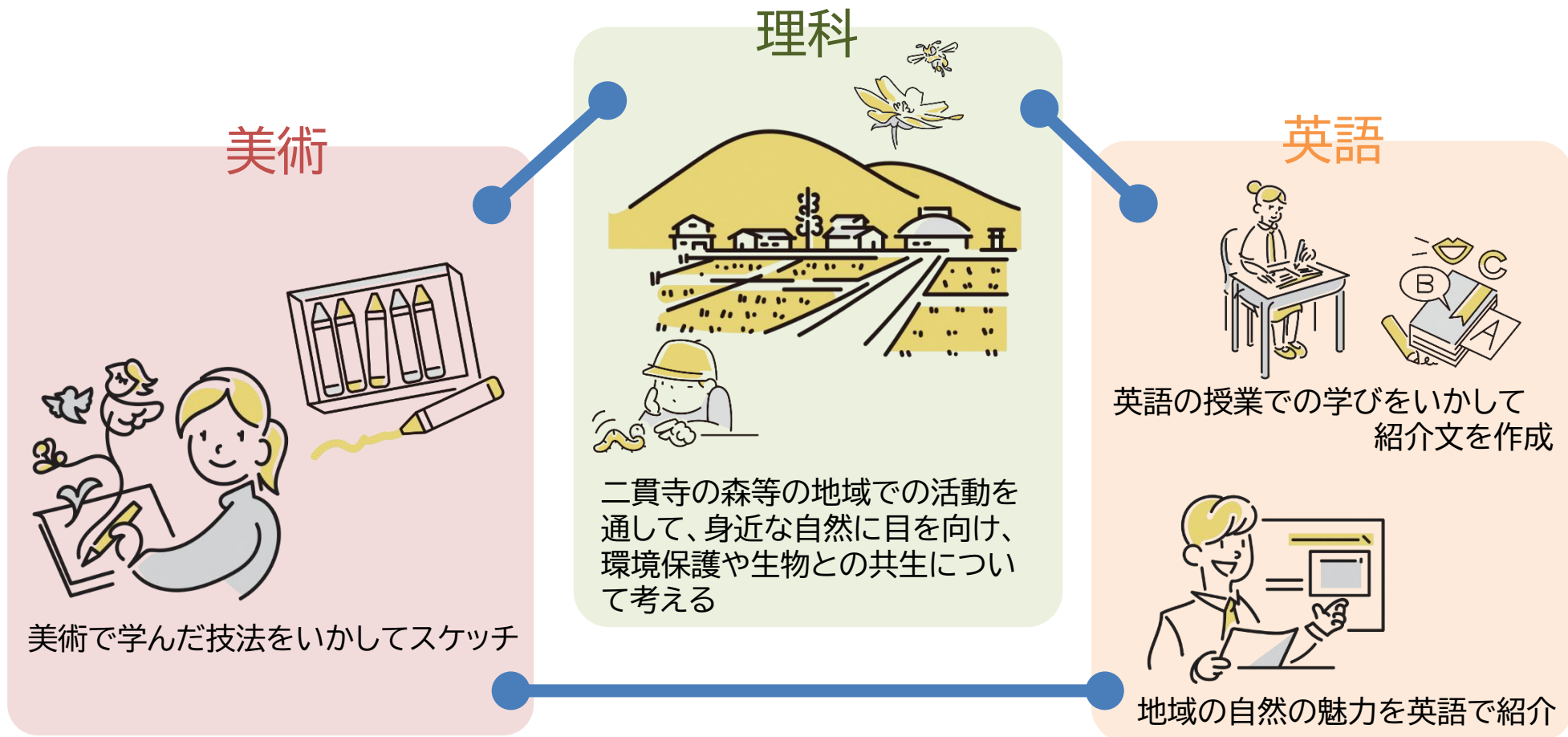
柔軟な教育課程のイメージ

◆ 例：各教科の学習内容に関連した体験活動 「身近な生物の観察」（中1理科）

- 二貫寺の森等の自然環境での体験を通して、身近な自然に目を向けることで、環境保護や生物との共生について考える
- 英語：ALTに地域の自然の魅力を伝える英文を作る
- 美術：スケッチする

柔軟な教育課程のイメージ

◆「身近な生物の観察」(中1理科)



◆ 各教科の特性をいかした体験を、関連教科でいかす

柔軟な教育課程のイメージ

- ◆ 生徒は、自分の興味を見つけ出し、**各教科等で個別に探究**することができます
- ◆ 各週の時間割は定めてあるので、**柔軟に教科を入れ替え**、1時間目から3時間目まで通すなどして興味関心を高めます
- ◆ **個別スペース**等の利用が可能です
- ◆ 総合的な学習の時間での体験、各教科の特性をいかした体験を関連教科でいかすイメージとなります

個別最適な学び

- ◆ 生徒の理解の程度や進度に応じて、少人数指導やチーム・ティーチングでの授業を取り入れたり、タブレット端末や説明動画等のデジタル教材を活用したりするなど、**つまづきの克服や学び直し**に対応します

自分の「好き」「夢中」を深める学習

- ◆ **上越教育大学等との連携・協力**を得ながら、可能な限り専門性の高い学びの環境を整え、生徒の興味・関心を引き出します

安心して話せる、頼れる仲間

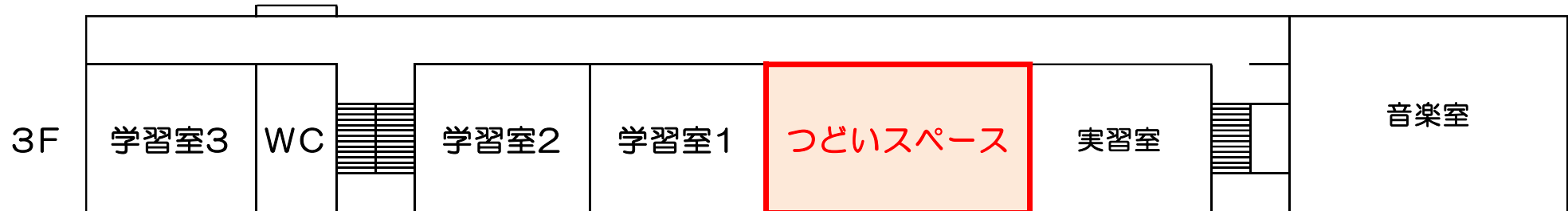
- ◆ 様々な年代の人々との交流など、**多様な他者とのつながり**を通じて、自己肯定感・自己有用感を醸成します
- ◆ **生徒同士が互いを認め合う**活動を大切にします

保護者との連携

- ◆ 保護者の皆さんと連携し、子どもたちの教育に取り組んでいきます
- ◆ 保護者の皆さんが安心して情報共有できる仕組みを検討します



多様な学習空間



安心して過ごせる「つどいスペース」

- ソファでくつろぎながら読書
- みんなでおしゃべりする
- 個別学習、協働学習 など

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活**
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

8:30~9:35

登校

9:40~9:50

朝のつどい

9:50~12:00

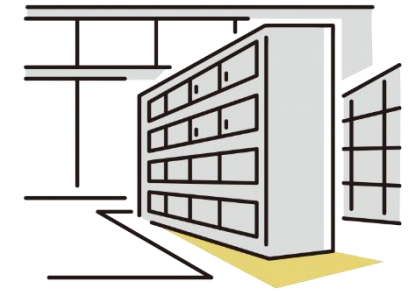
午前の授業(1~3校時)

12:00~12:45

昼食・休憩

午後

◆ 登校したらまず「つどいスペース」へ



◆ 「朝のつどい」までの時間は、自分の好きな場所で過ごします



8:30~9:35

登校

9:40~9:50

朝のつどい

9:50~12:00

午前の授業(1~3校時)

12:00~12:45

昼食・休憩

午後

- ◆ 全員が「つどいスペース」に集まって行います
- ◆ 「1日の予定」を全員で確認します
- ◆ その後、健康観察や貴重品回収を行い、教員からのメッセージを聞きます

チーム担任制を導入し、

1人の生徒を全教職員で支援していきます



9:40~9:50

9:50~12:00

12:00~12:45

12:50~15:00

朝のつどい

午前の授業(1~3校時)

昼食・休憩

午後の授業(4~6校時)

- ◆ 教科の学習(学び直しや発展的な内容の学習を含む)
- ◆ 授業は、個に応じて様々なスタイルで実施
- ◆ 自然環境や上越にある教育関連施設をいかした体験学習
- ◆ 上越教育大学等との連携による一人一人の興味・関心に合わせた探究的な学び



9:50~12:00

12:00~12:45

12:50~15:00

15:05~15:15

午前の授業(1~3校時)

昼食・休憩

午後の授業(4~6校時)

帰りのつどい

- ◆ 昼食は「家庭から持参する弁当」または「業者弁当」から各家庭が選択します
- ◆ 好きな場所で、昼食を食べます
- ◆ 昼食後は、グラウンドや体育館で運動をしたり、つどいスペースでおしゃべりや読書をしたりするなど、リラックスして過ごすことができます



12:00~12:45

12:50~15:00

15:05~15:15

15:15~

昼食・休憩

午後の授業(4~6校時)

帰りのつどい

下校

- ◆ 教科の学習(学び直しや発展的な内容の学習を含む)
- ◆ 授業は、個に応じて様々なスタイルで実施
- ◆ 自然環境や上越にある教育関連施設をいかした体験学習
- ◆ 上越教育大学等との連携による一人一人の興味・関心に合わせた探究的な学び



12:50~15:00

午後の授業(4~6校時)

15:05~15:15

帰りのつどい

15:15~

下校

◆ 全員が「つどいスペース」に集まって行います

◆ 1日の振り返りをします

◆ 「次の日の予定の確認」「貴重品の返却」等を行います



15:05~15:15

帰りのつどい

15:15~

下校



- ◆ スクールバスを利用する生徒の状況に合わせて、高田駅、直江津駅及び春日山駅までスクールバスの利用ができます

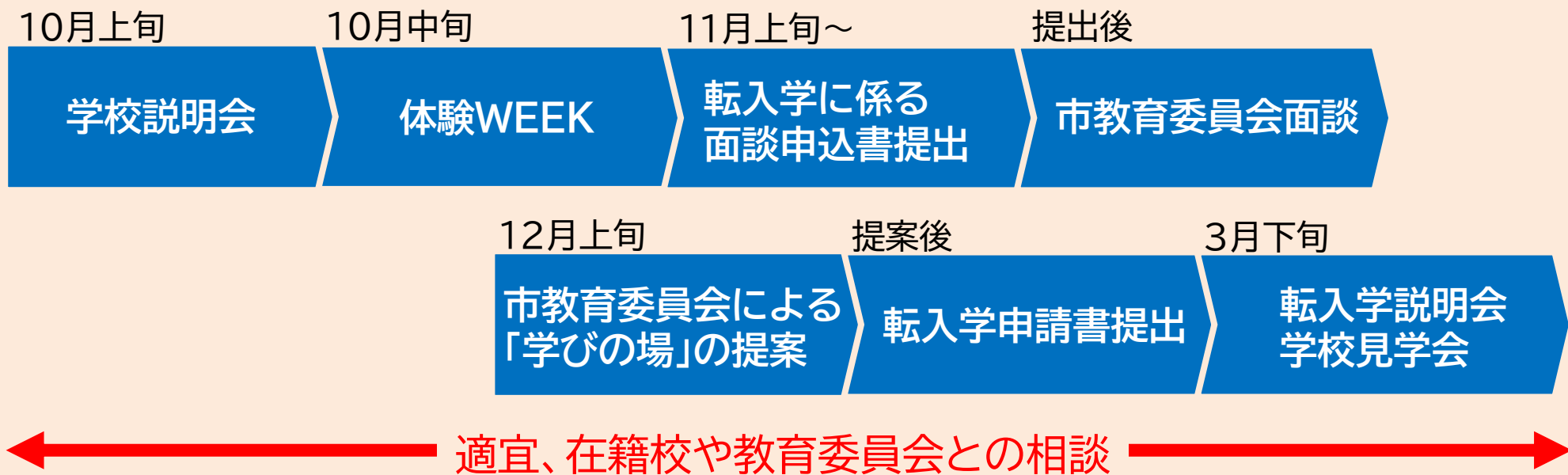
令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ**
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に

転入学の流れ

諏訪中学校への転入学が、
お子さんにとって適した学びの場であるかを
以下のプロセスで検討します



*「体験WEEK」に参加した日は、在籍校の出席扱いとなります

転入学の流れ



学校説明会

転入学を希望する児童生徒の保護者の参加は必須

日時・会場

第1回 10月1日(水) 18:45~19:45

第2回 10月4日(土) 18:00~19:00

第3回 10月5日(日) 10:00~11:00

*いずれの回についても、オンラインでの視聴可能

説明内容

1. 学校概要
2. 諏訪中学校の教育
3. 学校生活
4. 転入学手続きの流れ
5. よくあるご質問

10月上旬

10月中旬

11月上旬~

提出後

学校説明会

体験WEEK

転入学に係る
面談申込書提出

市教育委員会面談

12月上旬

提案後

3月下旬

市教育委員会による
「学びの場」の提案

転入学申請書提出

転入学説明会
学校見学会



体験WEEK

転入学を希望する児童生徒の参加は必須

諏訪中学校で行おうとしている教育活動の一部をイメージできるような活動

体験期間

第1週 10月20日(月)～10月24日(金) 9:20～11:50

第2週 10月27日(月) 9:20～11:50

10月28日(火)～10月31日(金) 9:20～13:30

会場

上越市教育プラザ

*活動内容によって、

諏訪地区内（二貫寺の森等）

上越教育大学学校教員養成・研修高度化センター（西城町）

10月上旬

学校説明会

10月中旬

体験WEEK

11月上旬～

転入学に係る
面談申込書提出

提出後

市教育委員会面談

12月上旬

市教育委員会による
「学びの場」の提案

提案後

転入学申請書提出

3月下旬

転入学説明会
学校見学会



体験WEEK

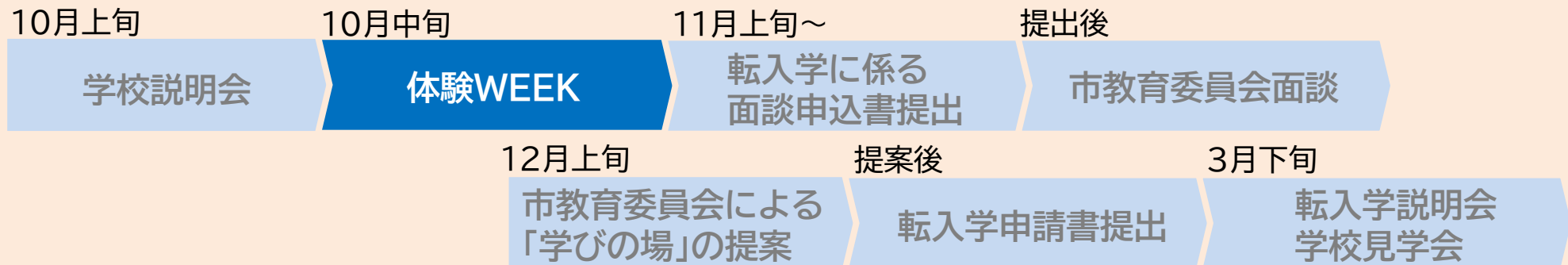
転入学を希望する児童生徒の参加は必須

諏訪中学校で行おうとしている教育活動の一部をイメージできるような活動

内 容

体験授業は、全学年（小6～中2）一斉に実施。

- 教科の要素を取り入れた活動
- 上越教育大学教授や地域の方からの校外での活動
- 諏訪中学校についてのガイダンス
- ✓ 集団や小集団での授業に適応できなかった場合には、個別対応ができるように配慮します

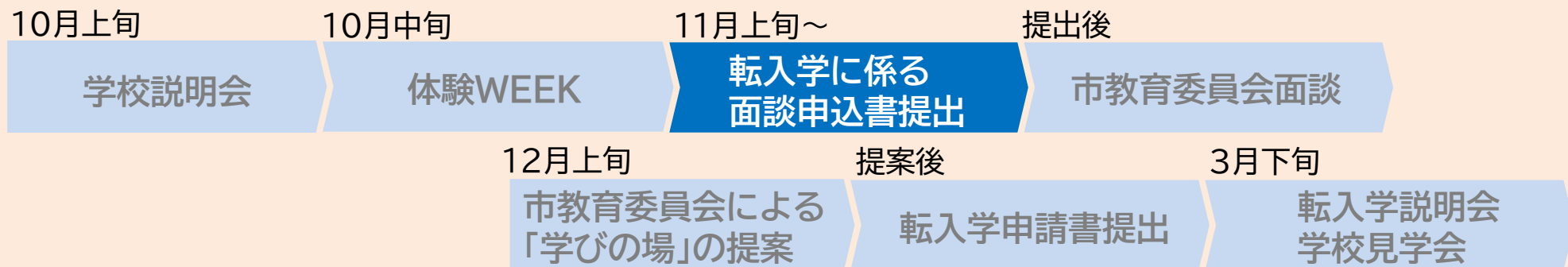


転入学に係る面談申込書提出

- ◆ 来年度、諏訪中学校への転入学を正式に希望する場合は、保護者の方から「転入学希望調査書」を提出していただきます

提出期限 11月10日(月)

提出先 在籍校 (市教育委員会に提出することも可能です)





市教育委員会面談

- ◆ 児童生徒に適した学びの場を検討するために、児童生徒・保護者と市教育委員会の担当者との面談を行います

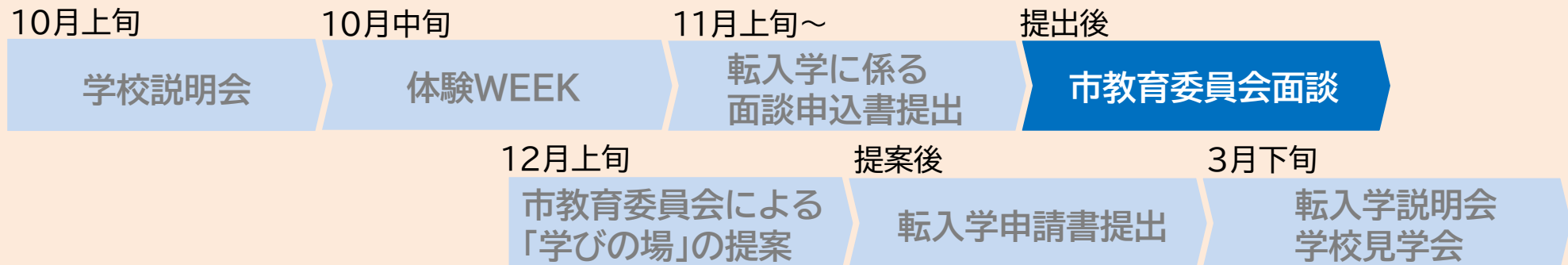
実施時期

11月22日（土）9:00～17:00 1人30分間程度

*日程調整は、後日行います

会場

上越市教育プラザ





市教育委員会面談

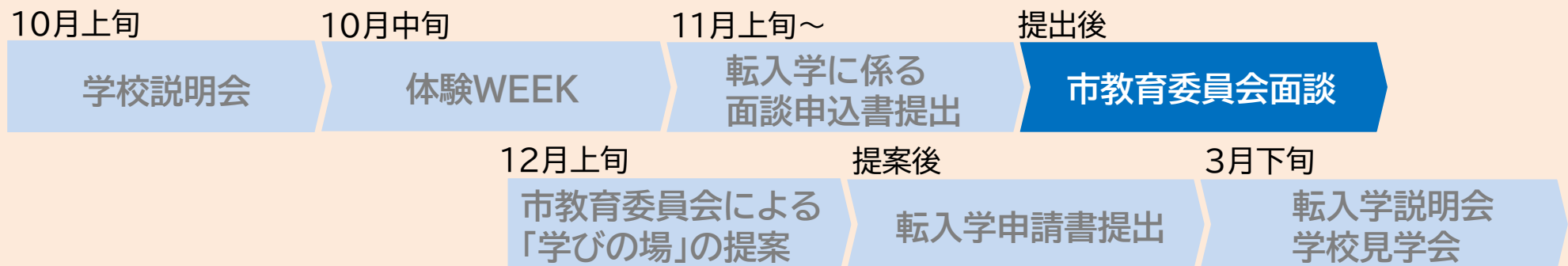
- ◆ 児童生徒に適した学びの場を検討するために、児童生徒・保護者と市教育委員会の担当者との面談を行います

実施方法

- ・面談は、保護者とお子さん共にご参加ください
- ・面談時間は、30分間程度です
- ・お子さんのみ、保護者のみの面談も5分程度行います

面談内容

「体験WEEKの感想」、「転入学を希望する理由」、「お子さんの意欲と希望」、「家庭の支援体制」 など



転入学の流れ

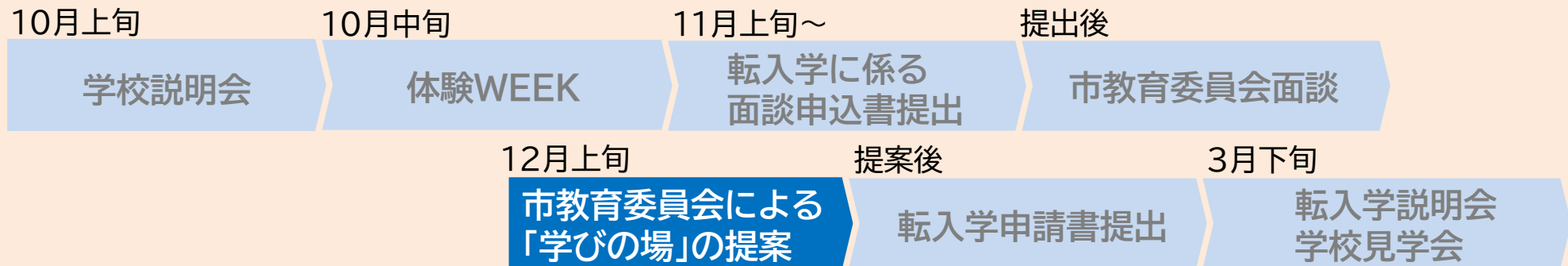
「学びの場」の提案

市教育委員会によるお子さんにとって最適な学びの場の提案をもとに、児童生徒・保護者と面談をします

実施時期 12月上旬～12月中旬

通知方法 保護者・市教育委員会・在籍校による面談で通知（会場は在籍校）
*必要に応じて、教育プラザで実施することも可能です。

その他 小学校6年生のお子さんで、面談より前に学区の中学校の入学説明会が開催される場合は、**必ず学区の中学校の入学説明会にもご参加ください**



転入学の流れ

「学びの場」の提案

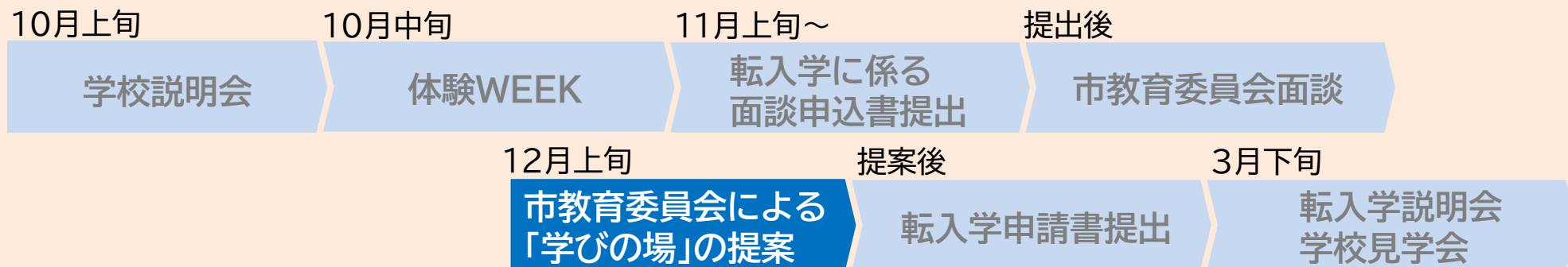
市教育委員会によるお子さんにとって最適な学びの場の提案をもとに、児童生徒・保護者と面談をします

諏訪中学校への転入学となった場合

- ・ 転入学に向けた手続きを行います

諏訪中学校以外の学びの場となった場合

- ・ 在籍校と今後の支援や進学先について相談します
- ・ 市教育委員会でもご相談いただけます





転入学に向けた手続き

◆「転入学申請書」を期日までに提出してください

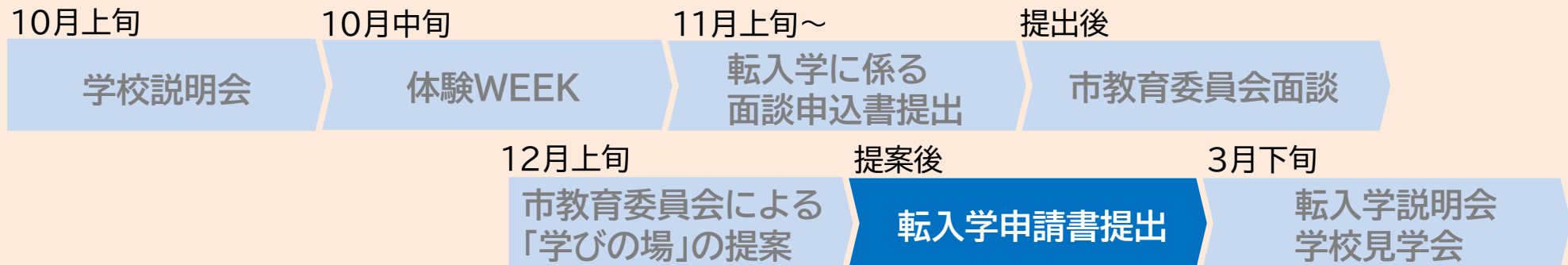
*「転入学申請書」の提出をもって、転入学の最終的な意思確認となります

提出期限

令和8年1月16日(金)

提出先

在籍校 (市教育委員会に提出することも可能です)





転入学説明会・学校見学会

転入学が決定した児童生徒、保護者対象の転入学説明会・学校見学会

実施時期

令和8年3月27日（金）

会場

諏訪中学校

その他

保護者とお子さん共にご参加ください

10月上旬

学校説明会

10月中旬

体験WEEK

11月上旬～

転入学に係る
面談申込書提出

提出後

市教育委員会面談

12月上旬

市教育委員会による
「学びの場」の提案

提案後

転入学申請書提出

3月下旬

転入学説明会
学校見学会

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問**
- 7 最後に

Q 転入学希望者が多数の場合は、どのような基準で転入学する生徒を決定しますか？

A 児童生徒一人一人について、適した学びの場を検討します。市教育委員会との面談で、児童生徒、保護者に寄り添いながら、「諏訪中学校で学びたいという姿勢」「毎日通う意欲」等をお聞きし、さまざまな観点から総合的に検討し、当該児童生徒にとって適した学びの場と一緒に考えていきます。その結果、1学年8名以上の生徒が転入学するケースもあり得ます。

Q 特別支援学級在籍の児童生徒の転入学は可能ですか。

A 諏訪中学校は、通常の学級の学習指導要領に基づいた教育課程を編成しており、特別支援学級の設置はありません。そのため、特別支援学級で行われる教育課程や専門的な支援とは異なります。学びの多様な学校での教育課程や支援体制とお子さんの様子を踏まえて、適した学びの場を検討いたします。

Q 年度途中からの転入は認められますか？

A 年度途中の転入については、受け入れる予定でいます。
ただし、転入が本人にとって、最適な選択肢であるかを慎重に検討する必要があるため、学校体験（今年度の体験WEEKのようなもの）や在籍校面談、市教育委員会との面談を経て、転入学について検討します。

Q 「学区の中学校へ転校したい」となった場合はどうなりますか？

A 学区の中学校へ転校することは可能です。
ただし、諏訪中学校からの転出が本人にとって最適であるかを、生徒、保護者、諏訪中教職員、転出先教職員と丁寧に相談し、最終的には、生徒・保護者の意思を尊重することとなります。

Q 修学旅行などの学校行事は実施しますか？

A 修学旅行や体育祭などの学校行事については、開校後に子どもたちとともに考えていくこととなります。特に、修学旅行については、旅行先や旅行費用等の検討が必要となるため、保護者の方とも検討していきたいと考えています。

地域や上越教育大学の方々からも協力いただきながら、子どもたちが楽しめるイベントを取り入れていきたいと考えています。

Q 成績はどうなりますか？

A 学校独自の教育課程に基づき、学習指導を行い評価を行います。評価に当たっては、日ごろの学習への取り組みや作品・レポートなどの成果物、テストの結果など、様々な方法を用いて総合的に行います。

Q 卒業後の進路はどうなりますか？

A 公立・私立の高等学校（全日制・定時制・通信制）、専修・専門学校など、本人の希望に基づき次のステップに向けて寄り添いながら支援していきます。

Q 特別な費用は必要になりますか？

A 公立の学校のため授業料は必要ありません。他の中学校と同様に、教材費や校外活動費等は負担していただくことになります。

諏訪中学校の校舎内に教育支援センターを併設し、
諏訪中学校で学ぶ生徒に対しても支援を行います。



- ◆ いつでも相談できる体制づくり
- ◆ 初期段階からの児童生徒、保護者への相談対応
- ◆ 進路、進学に関する情報収集、発信
- ◆ 多様な学びの場に関する情報提供

令和8年4月開校予定

上越市立諏訪中学校 (学びの多様化学校) 学校説明会

- 1 はじめに
- 2 学校概要
- 3 諏訪中学校の教育
- 4 学校生活
- 5 転入学の流れ
- 6 よくあるご質問
- 7 最後に**

- 選択にあたってはお子さんの気持ちや状況を十分に尊重していただき、しっかりと話し合ってください
- 諏訪中学校は選択肢の1つです
お子さんにとって、どの環境が最も適切かを共に考えていきましょう
- ご心配なことがあれば、市教育委員会や在籍校にご相談ください